

# 文-10

## あまり...否定

あまり

Vません

A くないです

AN ではありません

### 基 本

#### 例 文

① わたしはあまり<sup>としょかん い</sup>図書館へ行きません。

③ わたしの<sup>へ や</sup>部屋はあまり<sup>ひろ</sup>広くありません。

② A: 毎朝<sup>まいあさ</sup>テレビの<sup>み</sup>ニュースを見ますか。

④ わたしはケーキがあまり好きでは

B: いいえ、あまり<sup>み</sup>見ません。

ありません。

#### 解 説

A. 「あまりVません」で、<sup>ひんど たか</sup>頻度が高くないことを示す。(例文①②)

B. 「あまりA くないです」「あまりAN ではありません」で、<sup>ていど たか</sup>程度が高くないことを示す。

(例文③④)

例 文

- ⑤ A:きのう、<sup>つか</sup>疲れ<sup>つか</sup>ましたか。  
 B:いいえ、あまり<sup>つか</sup>疲れ<sup>つか</sup>ませんでした。
- ⑥ A:<sup>でんしゃ</sup>電車<sup>こ</sup>は混<sup>こ</sup>んでいましたか。  
 B:いいえ、あまり<sup>こ</sup>混<sup>こ</sup>んでいません  
 でした。
- ⑦ A:<sup>じゅぎょう</sup>授業<sup>じゅぎょう</sup>はよくわかりましたか。  
 B:いいえ、あまり<sup>じゅぎょう</sup>わ<sup>じゅぎょう</sup>かり<sup>じゅぎょう</sup>ませんでした。
- ⑧ わたしの<sup>す</sup>住<sup>す</sup>んでいる<sup>まち</sup>町<sup>まち</sup>には<sup>たか</sup>高<sup>たか</sup>い<sup>たてもの</sup>建<sup>たてもの</sup>物が  
 あまりありません。

解 説

C. 「あまりVません」で、<sup>ていど</sup>程<sup>たか</sup>度<sup>たか</sup>が高<sup>たか</sup>くない<sup>しめ</sup>ことを示<sup>しめ</sup>す。(例文⑤⑥⑦⑧)

先生へ

<sup>はな</sup>話し<sup>はな</sup>ことばでは「あんまり」になることもある。  
 「Aくないです」の<sup>けいようし</sup>形<sup>かたち</sup>容<sup>かたち</sup>詞<sup>ちゅうい</sup>の形<sup>ちゅうい</sup>に注意<sup>ちゅうい</sup>すること。

【関連項目】

- 文-43    しか...否定  
 文-23    疑問詞 + も...否定

【「れんしゅう編」の練習】

- 4-4    いつも・ときどき・あまり  
 4-9    クロスワードパズル